

国土交通省では、中山間地域の現状を実際に体験できる場を全国の学生に提供し、地域の抱える問題点、活性化の支援のあり方、防災対策のあり方を学び、中山間地域における砂防の意義・役割を考えることを目的として、1996年（平成8年）より「キャンプ砂防」実施しています。

四国山地砂防事務所では、砂防調査・工事の現場見学や、中山間地域での生活体験及び地域交流を通じて、砂防に対する学習意欲の喚起と高い職業意識を育成するとともに、砂防への理解を深めて、土砂災害防止に関する意識を向上させることを目的として、令和4年9月5日（月）～9日（金）の日程で「キャンプ砂防2022in四国」を開催しました。

開催日：令和4年9月5日(月)～9日(金)

※9日（金）に予定していた意見交換会等のカリキュラムは、四国山地砂防事務所のコロナ感染状況を考慮して中止。

場 所：

開校式等：ウマバ・スクールコテージ（徳島県三好市）

現場見学等：徳島県三好市、高知県大豊町・本山町、土佐町・大川村

生活体験：自然王国 白滝の里（高知県大川村）

閉校式等：四国山地砂防事務所（徳島県三好市）

参加者：大学生・高専生5名（阿南工業高等専門学校1名、信州大学1名、神戸大学1名、東京農工大学大学院1名、鹿児島大学1名）

キャンプ砂防開講（ウマバ・スクールコテージ）



集合写真

開校式



砂防事業の現場見学



地すべり調査の現場体験



地域交流（徳島県副知事・三好市長と学生・若手職員との意見交換）



生活体験（自然王国 白滝の里）



四国山地砂防通信

「キャンプ砂防2022 in 四国」 を開催しました！

令和4年9月21日
第78号
その2

【9月5日（月）PM】場所：ウマバ・スクールコテージ
開校式、事務所長講話、三好みらいのまちづくりの取組み、徳島県副知事・三好市長と研修生・若手職員との意見交換



開校式・事務所長の講話



三好みらい創造推進協議会より説明



勝野美江徳島県副知事

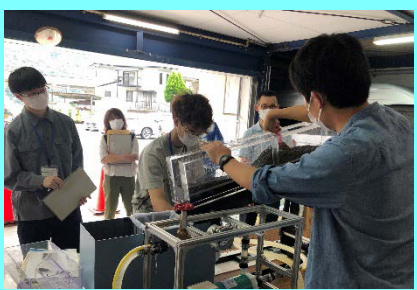


高井美穂三好市長

【9月6日（火）】場所：ウマバ・スクールコテージ、事務所
三好ジオパーク構想の取組み、土石流実験装置の体験※



三好市ジオパーク専門員の講義



事務所職員より実験装置を説明

※当初は、土佐岩原周辺の現地調査を予定していたが、台風の影響により、土石流実験装置の体験にカリキュラムを変更。

【9月7日（水）】場所：三好市の現場、大川村の「自然王国 白滝の里」
吉野川中流域の工事現場見学、地すべり調査体験、大川村長講話



排水トンネル内部の見学



景観に配慮した護岸工事の見学



砂防堰堤に設置した擬岩パネルの見学



地すべり調査の体験



排水トンネル工事の見学



大川村長講話

【9月8日（木）】場所：大川村・本山町の現場、早明浦ダム
吉野川上流域の工事現場見学、早明浦ダム見学、ドローン調査体験



工事用エレベーターの見学



透過型に改良した砂防堰堤の見学



斜面対策工事の見学



透過型砂防堰堤工事の見学



早明浦ダムの見学



ドローン調査の体験